

3類型	鋳工業品の生産に係る技術	通巻番号	4-19-029
地域資源名	三河のロープ・網	認定日	平成20年 2月20日
地域	愛知県豊橋市、豊川市、新城市、小坂井町、音羽町(現豊川市)、御津町(現豊川市)、蒲郡市、幡豆町、一色町、吉良町、幸田町、岡崎市	所管省庁	経済産業省

事業名:「漁網」の製造技術を活かしたノンスリップ・超軽量・リサイクル・優れた吸音性能などの特長をもつすべり止めカーフロアマット裏材『ピットグリップ』の製造・販売事業

会社名:福井ファイバーテック株式会社

所在地:愛知県豊橋市中原町岩西5-1

連絡先:TEL:0532-41-1211
FAX:0532-41-5078

H P : <http://www.fukui-fibertech.co.jp/>

事業概要(新たな活用の視点)

- ・三河地域の漁網業界は海外製品の影響などにより厳しい経営環境となる中、合理化や陸上用途への進出など、各社毎に生き残り策を積極的に押し進めてきた。
- ・同社においても、高速のラッセル編網機などを他社に先駆け導入し、ナイロン素材の漁網製造、漁網以外の産業資材、家庭用カーベットの生産など製品の多角化を進める中、従来ゴム製品であった自動車用フロアマットの裏地を、不織布にラッセルネット(立体網)を一体化させ、すべり止めの効果を向上させた自動車用フロアマット裏材『ピットグリップ』の開発に成功した。



【『ピットグリップ』】

『ピットグリップ』はすべり止め効果以外にも、繊維素材採用による軽量化や吸音性能の向上、表地と同系素材採用によるリサイクルの実現など製品への付加価値も高めており、今後、同製品の製造及び販路の開拓を図っていく。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

- ◆競争力
 - ・特許も取得しており、他の不織布系の裏材に比べ、数段優れたグリップ力をもっていることが大きな優位性である。
- ◆市場性
 - ・近年の国内自動車市場では、自動車用フロアマットは、軽量化とVOC(揮発性有機化合物)問題により裏面材料が従来のゴム製品から不織布製品へのシフトが急増している。
- ◆販路
 - ・すでに国内自動車メーカーへは納品実績がある。今後とも、国内外の展示会出展や自動車メーカーやサプライヤーへのプロモーションなどにより、新たな販路の開拓を図る。

地域における関係事業者等との連携

- ・豊橋技術科学大学と繊維複合材料に関する共同研究を実施している。
- ・商工会議所工業部会の副部会長を務め、地元企業との情報交換等を積極的に行っている。